



## 目次

- P1 …初診申込方法が変わりました(児童精神科)
- P2 …病棟生活の1日(小児整形外科・草の実病棟)
- P3 …病棟生活の1日(児童精神科・あすなる病棟)
- P4 …地域の小児科医師をサポートします(発達障がい連続講座)

カラフルとは、個性豊かな子ども達とその子らしく過ごしていくことや、時には他の色と混じって新しい色をつくりあげていくことを表現しました。

## センター児童精神科 初診申込方法が変わりました



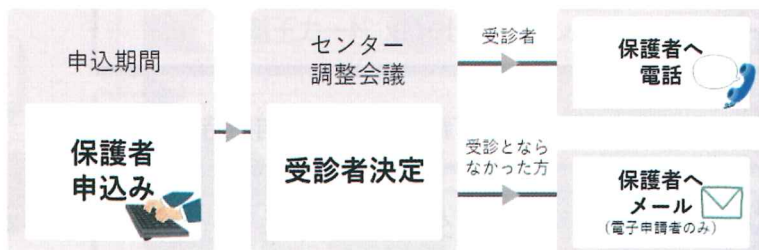
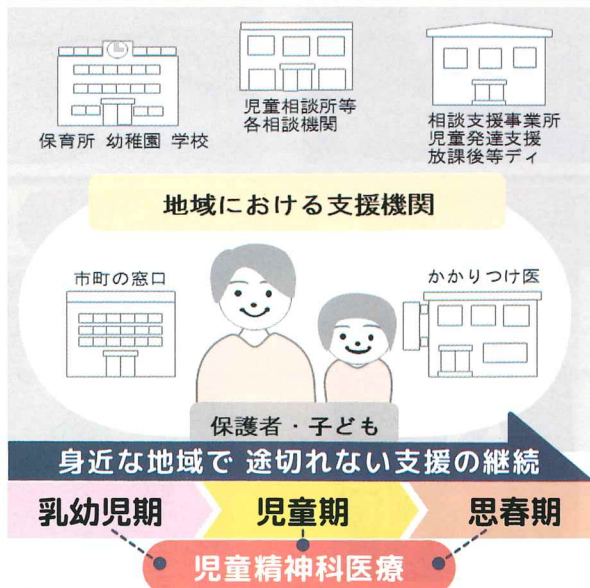
センターの児童精神科では、発達に課題のあるお子さんや児童思春期のこころの問題に対する外来診療・入院治療を行っています。

これまで医師の増員や、小児科医を対象とする連続講座を開催するなど、地域の診療体制確保に向けて努めてまいりましたが、発達障がいの認知度の高まりなどから、一層初診の予約が取りづらくなっており、受診を希望される皆様には大変ご迷惑をおかけしています。

昨年より、初診予約方法について検討を重ね、令和6年度初診分から申込方法を変更いたしましたのでお知らせします。本県での児童精神科専門医療の役割を担っていけるよう、今後とも努力してまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 【令和6年4月からの 児童精神科初診 受付方法】

1	申込方法	原則 24 時間申請可能な電子申請で受け付けます (配慮が必要な方など電子申請が難しい方については電話でも受け付けます)
2	申込み期間	申込期間を4回に分けて受付を実施します 令和6年4月から6月初診分 …… 令和6年3月8日まで 受付中 令和6年7月以降 (順次、センターホームページに掲載します)
3	受診者の決定	センター内の調整会議にて、受診者を検討し決定します。 受診決定者にはセンターから電話連絡し、日程調整を行います



★ 地域の関係機関の皆様におかれましては、医療・保健・福祉・教育の身近な場面で、お子様の成長の見守りや支援の継続につきまして、今後ともよろしくお願いいたします。





# センターの入院生活の様子を紹介します



当センターには、草の実病棟（小児整形外科 30床）、あすなる3階、4階病棟（児童精神科 80床）と3つの病棟があり、入院治療を行っています。県立かがやき特別支援学校草の実分校、あすなる分校が隣接しており、入院中はそれぞれの学校へ通います。今回は病棟での一日の生活の様子を紹介します。

## 草の実病棟（小児整形外科30床）

入院中は、理学療法、作業療法、言語療法、装具療法、ボトックス療法などのリハビリ、日常生活指導などの多目的な指導を行っています。また短期間で集中してリハビリを行う「集中リハビリ入院」や乳幼児対象の「親子入院」も行っており、未就学児の入院については成長発達に合わせた保育も実施しています。また、通常の短期入所に加え日帰りの短期入所も利用していただけます。



6:00

起床



7:10

朝食



8:00

歯磨き トイレ 登校の準備



8:40

病院併設の支援学校へ登校



10:45

保育(病棟の未就学児対象)



12:20

下校・昼食



12:50~13:10 歯磨き トイレ



13:10

登校



15:00

下校 おやつまたは入浴  
入浴…月・水・金



15:30

トイレ



16:00

病棟リハビリと自由時間



18:10

夕食・歯磨き



19:00

就床準備



20:00

低学年消灯



21:00

高学年消灯

草の実分校とはローカで行き来できます



お昼ご飯の様子



お風呂、機械浴があります、もちろんバリアフリーです



病棟リハビリを頑張っています





# あすなろ病棟 (児童精神科80床)

入院生活では基本的な生活習慣の習得・改善を図り、職員との1対1の関係を基盤に同年代の子どもとの仲間づくりを体験。その中で起こる困り感や悩みを相談し、解決できるように援助します。具体的には、集団参加への練習としての個別療育、年齢や疾患別の集団療育、日常生活指導、心理療法、作業療法、言語療法、保護者支援等の多面的なアプローチを行っています。



6:40

起床



7:10

朝食



7:40

洗面・歯磨き 服薬



8:00

登校の準備



8:30

登校



12:20

下校・昼食



13:15

小学生登校・中学生登校



14:15

小学生グループ活動



15:00

おやつ



15:10

下校:宿題と明日の登校準備



15:40

中学生グループ活動:  
自由時間・入浴



18:05

夕食



18:35

歯磨き 服薬 自由時間



19:55

小学生は就床準備



20:55

中学生は就床準備



21:00

消灯

## お部屋



個室



大部屋

## 日常生活の場面



食堂



お風呂



療育活動室



学習室

## 自由時間の過ごし方



遊戯王カード



レゴブロック



散歩



体育館遊び



卓球



テレビゲーム



# 地域の小児科医師をサポートします。

## ～ 発達障がい連続講座 ～

センターでは幼児期の発達障がいの子どもたちが、自分たちの生まれ育った地域で、その地域で活動されている小児科医師から支援が受けられる体制づくりを目標に、「発達障がい連続講座」を開催しています。

この講座は、地域の小児科医師を対象として令和2年から三重大学医学部や三重県小児科医会の協力を得て、定期的で開催しています。これまでに11回開催し、延べ573人に参加いただきました。

令和5年度は、第1回連続講座を9月28日に開催し、センター長から「児童精神科における初診動向」について報告したのちに、センターに勤務する医師及び言語聴覚士から、それぞれ「チェック」及び「幼児吃音臨床ガイドライン2021」をテーマにした講義を行いました。

今回の連続講座は、地域における子どもたち早期支援や、センターが提供すべき、発展的・機能的な支援を模索するため、参加者から症例を募った上で、症例検討を実施する予定です。

開催日	テーマ・内容	講師	参加者数
R2. 7.30	発達障がい総論 -ASD (主に幼児期) について -	金井剛 (医師)	60
R2. 8.27	① 広汎性発達障がい、自閉スペクトラム症の症状について ② 自閉症スペクトラム障害の対応について	① 大槻一行 (医師) ② 中西大介 (医師)	65
R2. 9.24	発達障がいの薬物療法	中島弘道 (医師)	55
R3. 2. 4	ADHD 総論 (症状・診断・依存症について)	柿元真知 (医師)	45
R3. 3.11	ADHD の治療	加藤あい (医師)	55
R3. 6.24	① 新版 K 式発達検査 2001 について ② WISC-IV について	① 中根寿美 (公認心理士) ② 上羽康史 (公認心理士)	47
R3. 7. 8	① 途切れのない発達支援 スタートは幼児期から ～ CLM と個別の指導計画 ～ ② ペアレントメンターの役割	① 東晃子 (保育士) ② 横山美香 (三重県自閉症協会)	38
R4. 2.24	① 言葉の発達と評価 ② 面接の実際	① 東礼次郎 (医師) ② 金井剛 (医師)	62
R4. 9.22	学習障がい～見落とされやすい発達障がい	大橋医師 (三重病院)	48
R5. 2. 9	症例検討	① 宮田光顕 (医師) ② 山川紀子 (済生会明和病院・医師) ③ 東礼次郎 (三重病院・医師)	53
R5. 9.28	① 児童精神科における初診動向 ② チェックについて ③ 幼児吃音臨床ガイドライン 2021 (概要) ～ 三重県の現状について ～	① 中西大介 (医師) ② 大槻一行 (医師) ③ 花房伸子 (言語聴覚士)	45

### 広報委員より

カラフルNo.12をお届けします。新年から、天災や大きな事故が続いています。改めて自分の事として、日頃の備えを見直したいものですね。広報委員(野口・大場・瀬田・中根・板崎)

### 三重県立子ども心身発達医療センター

〒514-0125 三重県津市大里窪田町340番5

電話 059-253-2000 (代)

FAX 059-253-2031

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/CHILDC/>

